

「職場診断」付き!

保存版

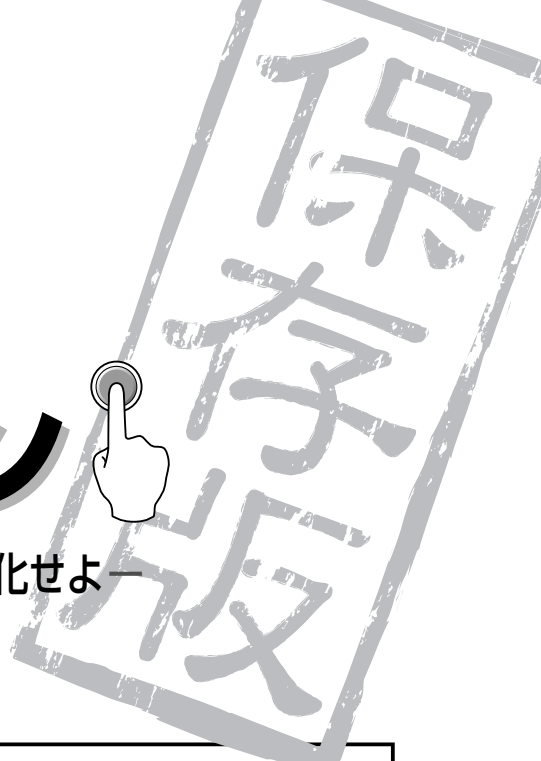
風土改革 15の押しボタン



—モチベーションクライシスを克服し、組織を活性化せよ—

NRIラーニングネットワーク株式会社
経営人材コンサルティング部 経営コンサルティング室長

名倉 広明



■「いきいき企業」を目指そう

社風分析の指標として、野村総合研究所は「コーポレートゲノム」(企業DNA)という概念を発表している。戦略活性度(10アイテム)、組織活性度(5アイテム)のマトリクス分析から4象限にプロットし、会社・組織を「大企業病」「金太郎アメ」「仲良しクラブ」「いきいき企業」の4つのタイプに判定する。このうち「いきいき企業」が、最も活性化の進んだ姿ということになる。

本稿では、読者企業の組織活性化度合を自己判定できるよう簡易版のタイプ分析ツールを掲載した。さらに、「いきいき企業」に近づくため、どこをどう強化すればいいのかを15の因子別に整理し、職場に働き掛ける「押しボタン」と位置づけた(各因子につき3つのアドバイスを挙げているので、計45の押しボタンともいえる)。

「二極化」や「格差」が社会問題となっている足もとで、職場内にじわじわと諦めムードが蔓延し始めている、という説もある。人事部門としては、早急にモチベーション対策を打ち出す必要があるのではないだろうか。ぜひ、有効なボタンを見つけていただきたい。

(編集部)

構成

- 1 無気力が蔓延する…モチベーションクライシスの状況
- 2 活力を測定するフレームワークと座標軸
- 3 活性化された組織の特徴とは?
- 4 簡易診断の紹介とガイドライン
- 5 「いきいき企業」に変革するためのアプローチ法

■いきいき企業を目指す15の押しボタン

- ① 戦略思考 論理的思考に基づく常識的な考えを浸透させる
- ② 価値共有 組織への理念浸透、社員の夢やロマンを共有化する
- ③ 挑戦行動 環境の変化や新しいことに対する能動的な改革・改善活動を奨励する
- ④ 情報共有 知恵やスキル、ノウハウなどの共有を奨励する
- ⑤ 俊敏志向 意思決定の速さや変化への機敏な対応など“スピード”にこだわる
- ⑥ 顧客志向 顧客満足に対する意欲や顧客の立場に立った行動をする
- ⑦ 責任遂行 実行に移されたタスクや行動を貫徹させる
- ⑧ 明確志向 管理職の責任・権限、組織編成や評価基準を明確・シンプルにする
- ⑨ 実力主義 学歴・社歴・職位にとらわれない真の実力を評価する
- ⑩ 人材育成 実務に結びついた教育研修制度を体系化し、活用する
- ⑪ 権限委譲 上司と担当者間で意思決定の権限を現場に下ろす
- ⑫ 議論尊重 対立意見も出しやすい、議論を尊重する雰囲気を作る
- ⑬ 長期志向 短期実績よりも長期のビジョンを重視する
- ⑭ 個人尊重 自主性を持った能動的・挑戦的個人行動を許容する
- ⑮ 失敗許容 リスクへの挑戦や失敗が許容される雰囲気を作る

■名倉広明 (なぐら ひろあき) :

20年にわたり組織と人のコンサルティング活動を実施。NRIコーポレートゲノム診断の開発リーダーを務め、経営人材コンサルティング、教育研修のプロデューサーとして活躍中。現在、理念、ビジョン、戦略を企業のコミュニケーションの共通言語として捉え、コーポレートゲノム診断をベースに実践的な企業の活性化活動の支援を展開している。

●E-mail : h-nagura@nri.co.jp

■NRIラーニングネットワーク：～組織と個を育成する総合コンサルティングパートナー～

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル

●TEL : 03-3282-1387 ●FAX : 03-3282-1303 ●ホームページ : <http://learningnet.nri.co.jp/>